

Miyoshi City News Release



令和7年9月10日

湯本豪一名誉館長新規寄贈資料贈呈式

湯本豪一記念日本妖怪博物館では、名誉館長である湯本豪一氏から、新たな資料の寄贈を受け、次のとおり贈呈式を開催します。

1 日時

令和7年9月22日(月)14時～15時

2 場所

湯本豪一記念日本妖怪博物館(三次もののけミュージアム)2階 会議室

3 出席者

三次市長

湯本豪一記念日本妖怪博物館名誉館長 湯本豪一(寄贈者)

三次市議会議長(立会人)

4 寄贈資料について (別紙のとおり)

5 贈呈式概要

- (1) 開会
- (2) 目録の贈呈
- (3) 資料の紹介
- (4) 市長お礼の挨拶
- (5) 寄贈者資料解説
- (6) 閉会

※贈呈式会場にて、寄贈資料の一部を展示します。また、同資料を10月16日(木)から10月28日(火)まで、当館企画展示室内にて一般公開します。



広島県三次市

地域共創部 まちづくり交通課 自治交通係 (担当: 貞末)

TEL:0824-62-6395 FAX:0824-62-6235

湯本豪一記念日本妖怪博物館(三次もののけミュージアム) (担当: 伏見・伊藤)

TEL:0824-69-0111 FAX:0824-69-0112

○寄贈資料の概要

この度、当館名誉館長である湯本豪一^{ゆもとこういち}氏より、新たに収集されたコレクション約700点を寄贈していただきました。今回の寄贈は、開館時に続いて2度目の大規模なものとなり、いただいたコレクションの総数は、約5,500点となります。

これらの資料は、絵巻、錦絵、装身具、玩具などと、ジャンルも多岐にわたっています。特に「是害房^{ぜがいぼう}絵巻^{えまき}」は当館では初収蔵となる中世期の絵巻で、大変貴重なものです。館蔵資料のさらなる充実により、展示の魅力向上・妖怪研究の進展が期待されます。

寄贈いただきました資料は、今後の当館における展示や調査研究等において活用していきます。

○新規寄贈資料内訳一覧

分類	点数	主な資料
卷子類	19	是害房絵巻、土蜘蛛絵巻
掛軸類	46	
屏風	1	
錦絵類	77	暁斎楽画 第3号 化々学校、尼彦
冊子、本類	209	土佐奇獣図
古文書、印刷物、広告類	144	百鬼夜行図
陶器類	14	
玩具類	93	カネ八の紙芝居「おばけたいじ」
装飾品、装身具類	34	豆腐を持つ河童図 饅頭根付
木彫像	2	
その他	93	怪物 高級焼付写真、天狗図 絵馬
合 計	732	

○主な新規寄贈資料



是害房^{ぜがいぼう}絵巻^{えまき}

室町時代 卷子装 全長 714.6 cm、縦 27.2 cm

中国から日本に渡ってきた大天狗・是害房が、比叡山の僧侶と法力比べをして敗北するも、日本の天狗たちから手厚い介抱を受け、無事に帰国した、という説話（典拠『今昔物語集』）を描いたもの。



土蜘蛛^{つちぐも}絵巻^{えまき}

江戸時代 卷子装 全長 1214 cm、縦 31.5 cm

病に臥せる源頼光は、深夜に法師に化けた土蜘蛛に襲われる。頼光が刀でこれを斬りつけ、従者らが血痕を追うと北野天満宮裏の塚に辿り着き、頼光の病が妖怪の仕業だったことが判明する、という伝説を描いたもの。